

防 除 情 報

長崎県病虫害防除所長

平成27年度病虫害発生予察防除情報第4号

いちごハダニ類(育苗床)の防除対策について

平成26年度の本圃でのハダニ類の発生が多かったことから、今年度の育苗床でもこれまで多発生傾向で推移しています。また、本虫の発生に好適な気象条件が続いており、今後、被害の増加が予想されます。下記の点に留意して防除指導をお願いします。

記

1. 発生状況等

- (1) 5月下旬の巡回調査(27筆)の結果、育苗床の子苗での寄生株率は9.3%(平成1.9%)、発生圃場率は48.1%(平成23.9%)であった(図)。
- (2) 向こう1か月の気温は平成より高い見込みであり、本虫の発生に好適である。

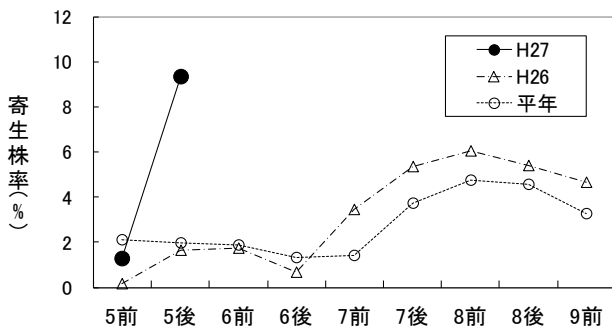


図 ハダニ類 寄生株率の推移

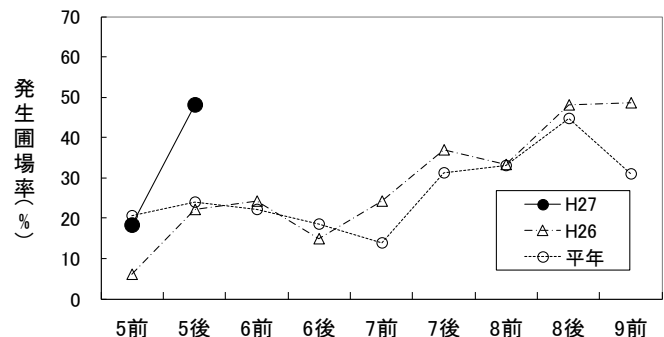


図 ハダニ類 発生圃場率の推移

2. 防除対策

- (1) 本圃での持込みを避けるため、定植まで期間、計画的に防除対策を実施する。
- (2) 下葉の裏に多く寄生するので、親株も含めて薬液が葉裏に十分かかるように丁寧に散布する。
- (3) 薬剤感受性が低下しやすいので、同一系統の薬剤は連用しない。なお、薬剤感受性低下の恐れが少ない気門封鎖剤を活用する場合、これらの薬剤は卵に対する効果が低いので5~7日おきに連続散布を行う。

○6月1日から8月31日までの3ヶ月間を「農薬危害防止期間」と定め、農薬事故を防止する運動を実施しています。

○長崎県病虫害防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県病虫害防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jpnn.ne.jp/nagasaki/>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県病虫害防除所 TEL：0957-26-0027